

評価項目 (配点)	評価の着眼点及び留意点
場所・設備 (10点)	○場所について ・支援対象世帯が行きやすい場所にあるか。 ・関係機関との連携（対面協議等）に行きやすい場所にあるか。 ○設備について ・事務室、相談室、その他必要な設備は設けられているか。 ・保護者や児童のプライバシーに配慮し、話しやすい環境創出に努めているか。
専門性 (30点)	○里親支援に関するノウハウについて ・里親制度への専門的な知識を有しているか ・研修等への参加による人材育成が見込まれるか。 ・親子の相談や関係調整、児童相談所等の関係機関との連携、里親支援などについて知識や経験が十分であるか。
計画内容 (15点)	○センター長について ・センター長にふさわしい人格、能力、経歴であるか。 ○職員について ・職員は相談者としてふさわしい人格、能力があるか。 ・継続的な職員配置が見込まれるか。 ○その他 ・自立支援、未委託里親への支援に対する提案がなされているか。
追加提案 (10点)	○追加提案業務内容について ・子ども家庭福祉の向上につながる具体的な追加業務が提案されているか。 ・今後の調整や環境整備により実現する可能性の高い業務か。
法人・ 資金計画 (15点)	○法人の設立趣意等や福祉に対する取り組み、理解について ・児童福祉を目的とする経営理念が事業運営に反映されているか。 ・児童福祉のさらなる推進に向けた視点があるか。 ○法人の役員について ・法人の役員に児童福祉法の規定に違反した者はいないか。 ○敷地・建物について ・事業に必要な不動産は所有または安定した賃貸借契約によるものか。 ○事業の資金計画について ・運営資金は確保できているか。 ○法人の運営状況について ・法人の財政状況が適切であるか。
総合評価 (20点)	○事業計画を確実に実現、継続できるか。 ・提案された事業計画（場所、計画内容、追加提案など）を確実に実現し、長期的に安定した運営ができるか。 ・将来にわたって、支援対象世帯に質の高い支援を提供するなど、里親支援センターとしての役割を十分に発揮することが期待できるか。 ○その他の事項 ・子どもの権利擁護に関する視点があるか。 ・上記以外で特に優れた事項があり高評価の対象となり得るものがあるか。

※合計点数が 60 点に満たない場合は、選定の対象外とする。